

ご あ い さ つ

令和元年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し、市政運営の成果を後世に伝えるとともに、市民の皆様との情報の共有を図るために作成しております。



令和元年度を振り返りますと、本市は、令和元年東日本台風に伴う記録的な大雨により、これまでに経験したことのない甚大な被害に見舞われました。被災された皆様が、一日も早く今までの生活を取り戻せますよう、国・県とも連携を図りながら、全庁を挙げて復旧・復興に取り組みますとともに、今回の災害から得られた教訓を踏まえ、「栃木市国土強靱化地域計画」を策定いたしまして、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

さて、令和2年度は、新生栃木市が誕生して10年の節目を迎える年であります。この記念すべき年に、市民が主体の住みよいまちづくりを一層推進するため、「栃木市民憲章」を制定することといたしました。

また、栃木駅周辺地区の魅力とにぎわいの創出を目指し策定いたしました、「シビックコア地区整備計画」におきましては、栃木税務署などが入居する、国の合同庁舎が完成し、観光案内所などの公的な機能を持つ、「(仮称)シビックセンター」につきましても、早期の完成に向け、整備が進められております。

今後におきましては、新市の一体感のさらなる醸成を図るとともに、市民の皆様が安心して暮らせる心の通った「強く優しいまちづくり」を目指して取り組んでまいりますので、市議会をはじめ、皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和2年8月

栃木市長 大川 秀子